

# ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することができます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件と一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等を利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものではありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

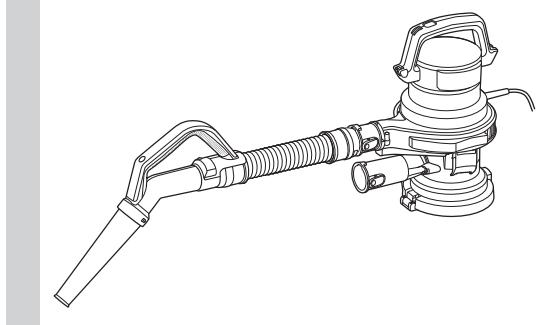
※このコンテンツはWeb上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

## 家庭用

# 洗車サポートクリーナー HC-E255 取扱説明書



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。  
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。  
業務用などにご使用にならないでください。

RX1603C

● もくじ	
安全上のご注意	1~4
各部の名称	5・6
使いかた	7~9
保管・収納のしかた	9
ゴミの捨てかた	10・11
お手入れのしかた	12
消耗品について	
こんなときは	13
保護装置について	
アフターサービス	14
仕様	

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。  
必ず記入をお受けください。

保証書付

# 安全上のご注意

必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## ●表示の説明

**△警告** 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

**△注意** 「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。

## ●図記号の説明

( ) は、してはいけない「禁止」の内容です。

( ) は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

## 警告



絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

発火・感電・けがの原因になります。  
修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」(14ページ)にご相談ください。



引火性のあるものや、火の気のあるもののそばで使用しないでください。また、それらのものを吸わせないでください。  
(灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、線香、火の消えていないいたばこなど)

爆発・火災の原因になります。



送風用ノズル、送风口を絶対に人に向けないでください。

けがの原因になります。



使用者以外、本体やコードに触れさせないでください。  
使用しない場合は乾燥した場所で、子供の手の届かないところに保管してください。

感電・けがの原因になります。



電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしない。)

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。



疲れている場合は使用しないでください。

けがの原因になります。



水洗いや、雨の中での使用、ぬれた手での使用は絶対にしないでください。  
感電の原因になります。

(ダストケース、アウターフィルター、プリーツフィルターは洗えます。)



電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。

感電の原因になります。



使用者以外、作業場に近付けさせないでください。

けがの原因になります。



ゴミを捨てるときやお手入れの際は必ず電源スイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
感電・けがの原因になります。



ご使用の際は、常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。

けがの原因になります。



定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。

火災・感電の原因になります。



屋外使用に合った延長コードを使用してください。

屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。感電の原因になります。



ペースメーカーを使用している方はショルダーベルトを肩にかけて使用しないでください。

ペースメーカーの動体異常の原因になります。

## 警告



延長コードをご使用の際はコードの太さと使用できるコードの最大長さの関係をお守りください。

火災の可能性があります。

コードの太さ (胴体公称断面積)	使用できるコードの最大長さ
1.25mm <sup>2</sup>	15m
2.00mm <sup>2</sup>	30m



本体のモーター保護窓や排気口に金属類・ピン・つまようじ・コインなどを入れないでください。



故障・けがの原因になります。

モーター保護窓



電源プラグのほこりなどは定期的にとってください。

火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。

吸入口に巻き込まれ、けがや本体の故障の原因になります。



長い髪は帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

吸入口に巻き込まれ、けがや本体の故障の原因になります。



作業中は、耳栓・イヤマフなどの防音保護具を着用してください。

耳鳴りや聴覚疲労の原因になります。



作業中は、保護メガネを使用してください。

けがの原因になります。



ご使用の際は、周囲に迷惑を掛けないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制以下で使用してください。必要に応じてパワーコントロールダイヤルで送風力・吸込力の調整をしてください。

(運転音は、14ページをご覧ください。)



異常・故障時にはすぐに使用を中止してください。

けがの原因になります。



誤って落としたり、ぶつけたときは、本体、付属品に破損・亀裂・変形がないことを確認してください。

感電・けがの原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。  
傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



握り部は常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。

感電、故障の原因になります。



使用中は送風口や送風用ノズル、吸込口に手や顔などを近づけないでください。

けがの原因になります。



安全に能率よく作業するために手入れをこまめにしてください。

けが、故障の原因になります。

## ⚠ 注意



この商品は家庭用です。業務用や取扱説明書に記載された使用用途以外に使用しないでください。

けがや本体の故障の原因になります。



付属品は取扱説明書に従って確実に取付けてください。

けがの原因になります。



送風口や吸入口をふさいで長時間運転しないでください。

モーターが発熱し本体の変形・発火・故障・やけどの原因になります。



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



水や吸入口につまりそうなものや粉、先のとがったものを送風口、吸入口に入れないとください。  
(ガラス・カミソリ・押しピン・針など)

本体の変形・発火・故障の原因になります。



ダストケース、アウターフィルター、プリーツフィルターをはずしたまま使用しないでください。

故障の原因になります。



大きなゴミや、「ゴミ捨て」ラインを超えてゴミを吸わせないでください。あめ玉の包みやティッシュペーパーなどの大きなゴミは、取り除いてからお掃除をしてください。

吸気路、アタッチメント内やアウターフィルターにつまる原因になります。



運転させたまま放置しないでください。  
けがの原因になります。



電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。

感電やショートして発火があります。



送風用ノズルや送風用ホースを直接自動車表面にあてないでください。

車体の傷つきの原因になります。



火気に近づけないでください。

送風や排気で炎が大きくなり、火災の原因になります。  
また本体の変形によるショート・発火の原因になります。



炎天下の車内や暖房器具のそばなど温度が高くなるところで保管しないでください。

本体の変形・故障・やけど・発火の原因になります。



エンジンルームに使用しないでください。

車体の故障や傷つきの原因になります。



フロアノズル、シートブラシ、ピンボイントロングノズルを床に強く押しつけたり、横にすべらせてお掃除をしないでください。

傷つきの原因になります。



次のようなものは吸わせないでください。

故障の原因になります。

- 水・油などの液体・湿ったゴミなど
- 多量の粉体(消火器の粉など)

## ⚠ 注意



送風をする前に、自動車の目立たない場所で一度試し、塗装に影響がないことを確認してから使用してください。



使用中は、電源コードに足や物を引っかけないでください。

けがの原因になります。



ゴミは早目に捨ててください。  
衛生面から、お掃除のつどゴミを捨てることをおすすめします。



ゴミを捨てる際には必ず電源スイッチを「OFF」にして、運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。



お手入れの際には必ず電源スイッチを「OFF」にして、運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
運転直後には、電源プラグの金属部が熱くなることがありますので、金属部分に触れないでください。



●細かく碎かれた  
多量の紙くず



●目立って大きいゴミ  
やセロハンなどの薄くて軽いゴミ

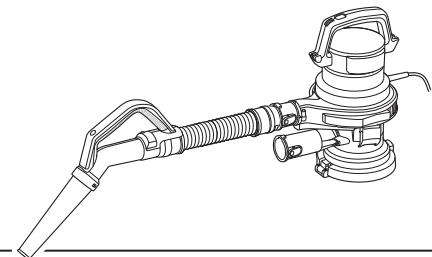
# 各部の名称

## △注意

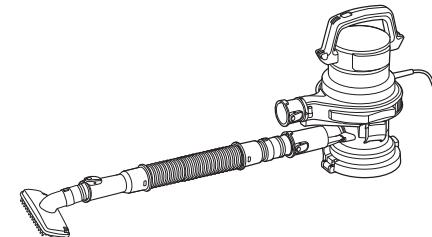
このクリーナーは家庭用です。業務用や取扱説明書に記載された使いかた以外の目的には使用しないでください。

本商品には、ブロワー（送風機能）とクリーナー（吸込）の2つの機能があります。

〈ブロワー（送風機能）使用時完成図〉



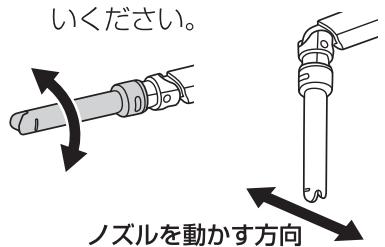
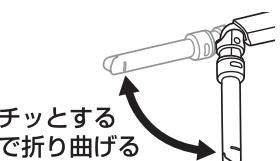
〈クリーナー（吸込機能）使用時完成図〉



## ピンポイントロングノズル

通常のノズルでは、掃除しにくいせまいところを掃除するノズルです。

- 車内のシート下、ドアポケットなどの場所は折り曲げてお使いください。



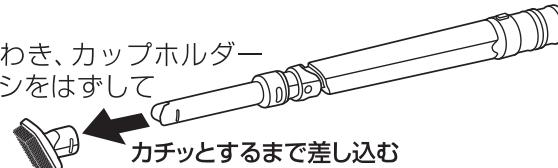
図のようにノズル先端を力チツとするまで折り曲げます。

## ピンポイントブラシ

ピンポイントロングノズルに取付けて、取りにくゴミを掃除するブラシです。

図のようにピンポイントブラシをノズル先端に力チツとするまで差し込みます。

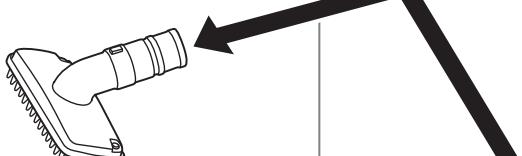
- ! 車内のシート下、シートわき、カップホルダーなどせまいところはブラシをはずしてください。



## フロアノズル

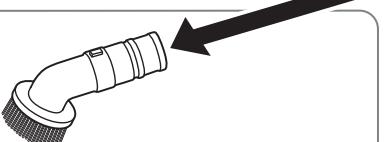
フロアマットのゴミやペットの毛もかきだすブラシです。

車内のフロア（床）およびラゲッジスペースのお掃除にご使用ください。

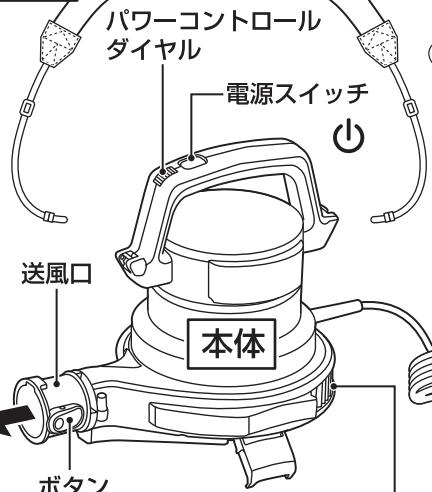


## シートブラシ

ダッシュボードやシートなど複雑な形状の表面用のブラシです。



## ショルダーベルト



## ベルトフック

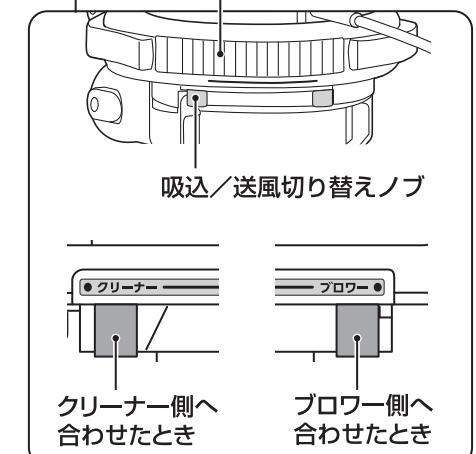
電源コード  
保管時は電源コードをコードバンドで軽くまとめてください。



## 電源プラグ

## コードバンド

## 排気口



## 吸込／送風切り替えノブ

## クリーナー側へ合わせたとき

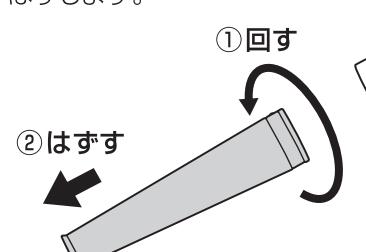
## ブロワー側へ合わせたとき

ダストケース  
中にゴミがたまります。

## アタッチメントのはずしかた

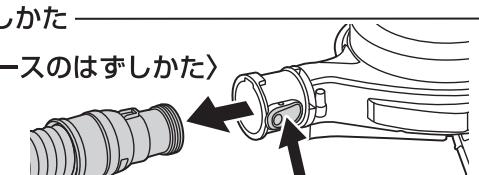
### 〈送風用ノズルのはずしかた〉

送風用ノズルを止まるまで回してからはずします。

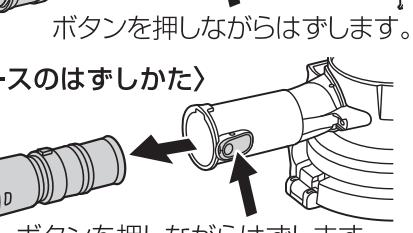


### 〈送風用ホースのはずしかた〉

ボタンを押しながらはずします。



### 〈吸込用伸縮ホースのはずしかた〉



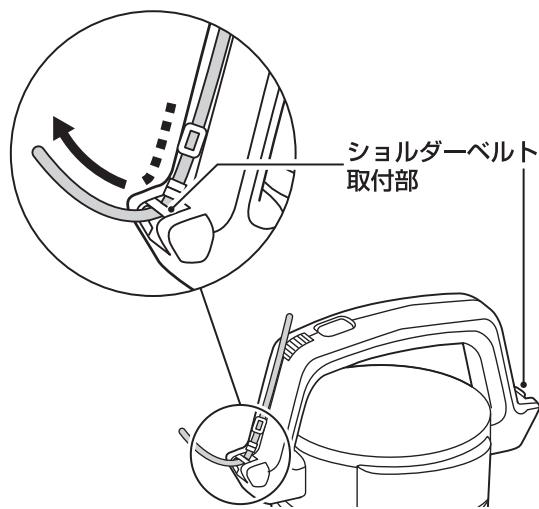
ボタンを押しながらはずします。

# 使いかた

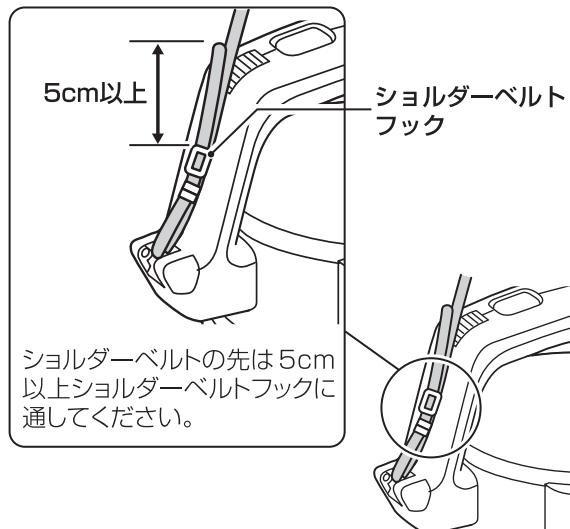
## 事前の準備

### 〈ショルダーベルトの取付けかた〉

1. 本体のショルダーベルト取付部にショルダーベルトの先を通します。



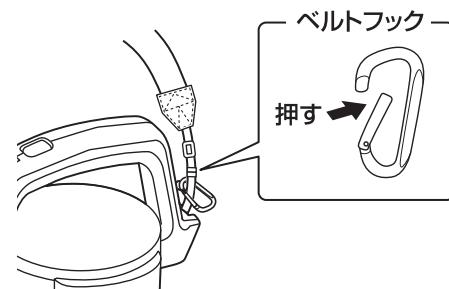
2. ショルダーベルトの先をショルダーベルトフックに通します。



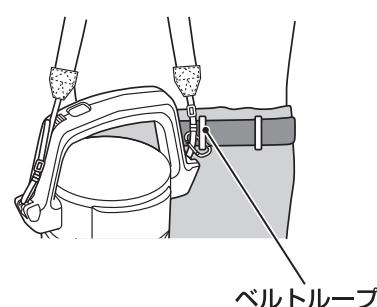
### 〈ベルトフックの使いかた〉

ベルトフックを使うと、ショルダーベルトによる本体のふらつきを抑え、本体と車の接触を防ぎます。

1. ショルダーベルトにベルトフックを取り付けます。



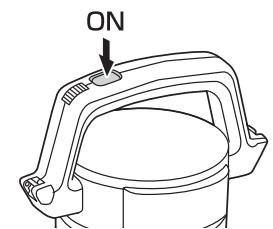
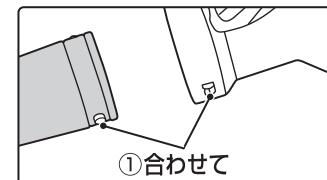
2. ズボンのベルトループにベルトフックを取り付けます。



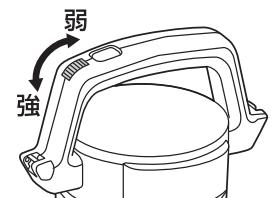
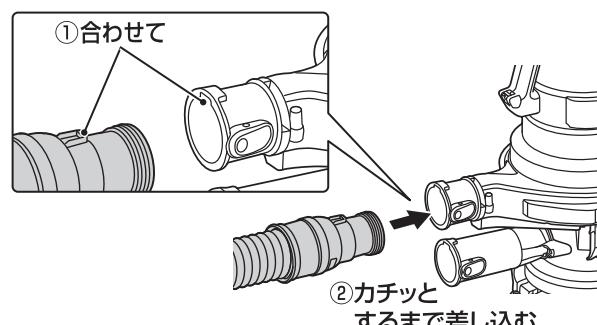
## ブロワー(送風機能)の使いかた

洗車後、ルーフ・ボンネット・ホイールなどに残った水を吹き飛ばすときに使うブロワー(送風)機能です。

1. 送風用ホースに送風用ノズルを取付けます。
5. 電源スイッチ $\downarrow$ を押して電源を「ON」にします。

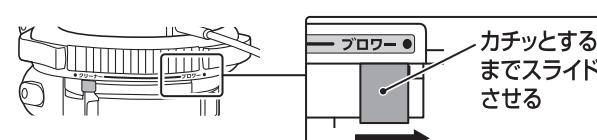


2. 本体の送风口に送風用ホースを取付けます。



3. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

4. 吸込／送風切り替えノブをブロワー(送風)側にします。



! カチッとするまでブロワー側にしないと、送風力が弱くなったりゴミをまき散らす原因になります。

6. パワーコントロールダイヤルを操作して送風力を調整します。

7. ルーフ・ボンネット・ホイールなどに残った水を吹き飛ばします。

♪車の上から下へ作業すると効率よく水を吹き飛ばせます。

♪親水性のコーティング剤やワックスを使用すると、水が飛びにくいです。

撥水性のものを使用することをおすすめします。

8. 電源スイッチ $\downarrow$ を押して電源を「OFF」にします。

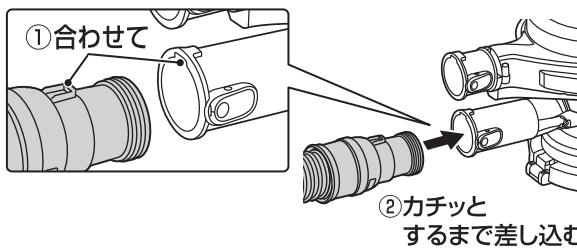
9. 電源プラグをコンセントから抜きます。

# 使いかた(つづき)

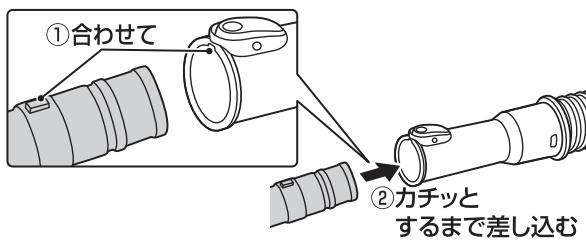
## クリーナー(吸込機能)の使いかた

車内のお掃除するときに使うクリーナー(吸込)機能です。

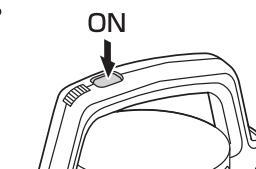
1. 本体の吸入口に吸込用伸縮ホースを取付けます。



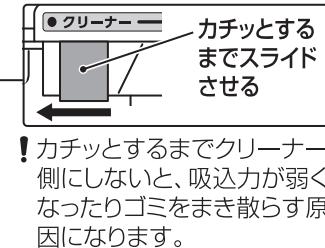
2. 吸込用伸縮ホースにフロアノズルまたはシートブラシまたはピンポイントロングノズルを取付けます。



3. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



4. 送風／吸込切り替えノブを吸込側(クリーナー)にします。



5. 電源スイッチを押して電源を「ON」にします。



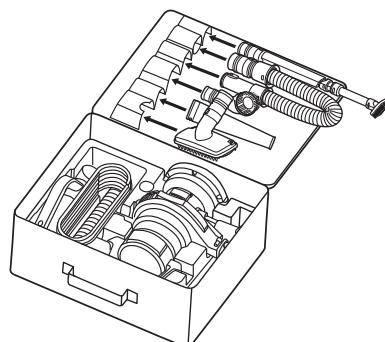
6. パワーコントロールダイヤルを操作して吸込力を調整します。

7. 電源スイッチを押して電源を「OFF」にします。

8. 電源プラグをコンセントから抜きます。

## 保管・収納のしかた

収納バッグに本体と付属品を図のように収納します。



### △注意(3ページに記載あり)

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

### お願い

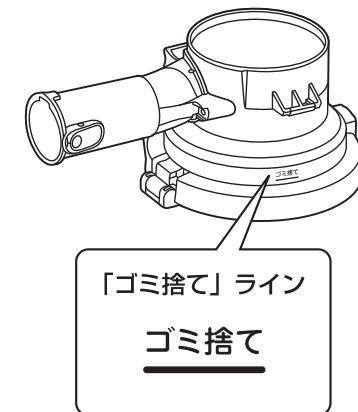
転倒しないように、たいらな場所で安定した状態で保管・収納してください。

# ゴミの捨てかた

ダストケースにゴミがたまつたら、ゴミを捨ててください。  
お掃除のついでゴミを捨てることをおすすめします。

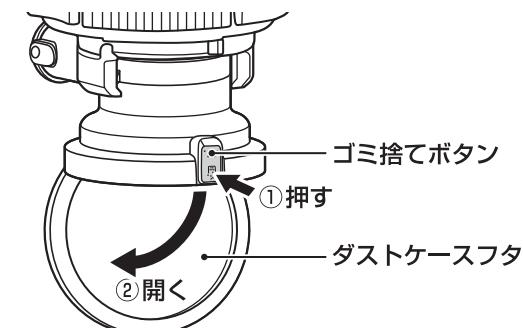
### △注意(4ページに記載あり)

- 「ゴミ捨て」ラインを超える前にゴミを捨ててください。  
そのまま使用を続けると、アウターフィルター・プリーツフィルターにゴミが付着し、吸込力の低下やモーター故障の原因になります。
- ゴミの種類により、「ゴミ捨て」ラインまでゴミがたまる前でも、アウターフィルター・プリーツフィルターにゴミが付着し、ゴミ捨てが必要になる場合があります。
- プリーツフィルターに小さなゴミが付着すると吸込力が弱くなります。  
このような場合は、プリーツフィルターのお手入れをしてください。



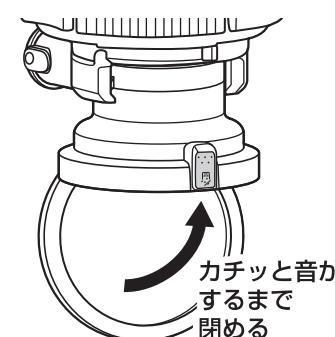
### 大きなゴミの捨てかた

1. ダストケースのゴミ捨てボタンを押してゴミを捨てます。



ゴミが散らからないようにゴミ箱などの上で開けてください。

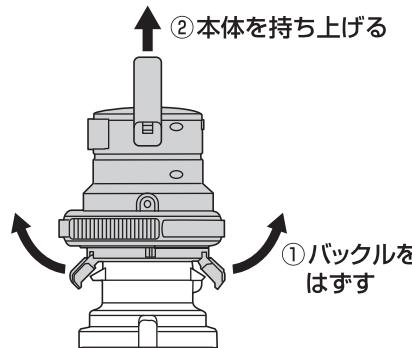
2. ダストケースフタを閉めます。



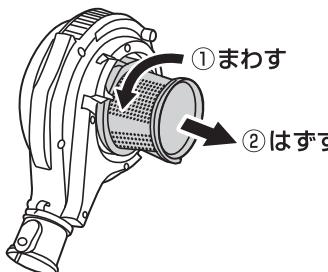
# ゴミの捨てかた(つづき)

## 細かなゴミの捨てかた

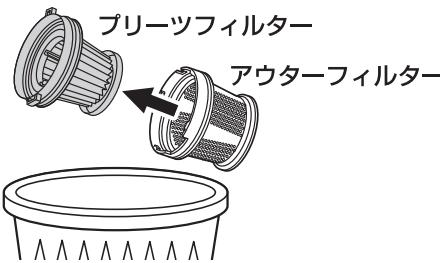
1.ダストケースを本体からはずします。



2.本体からアウターフィルターをはずします。



3.アウターフィルターからプリーツフィルターを取りはずします。

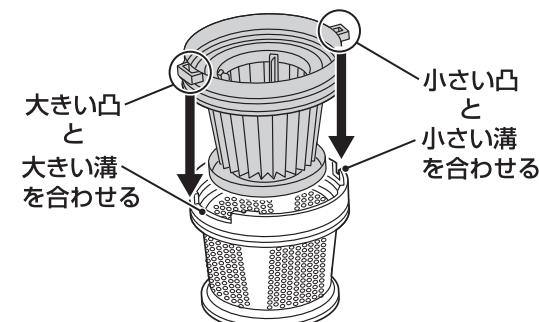


ゴミが散らからないようにゴミ箱などの上で開けてください。

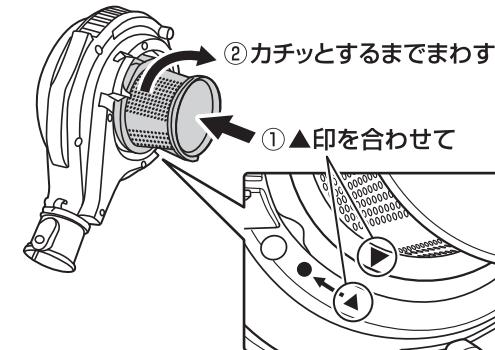
4.アウターフィルター・プリーツフィルターに付着したゴミを捨てます。



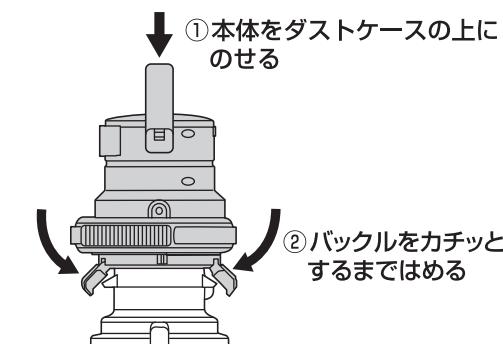
5.アウターフィルターにプリーツフィルターを取付けます。



6.アウターフィルターを本体に取付けます。



7.ダストケースを取付けます。



! アウターフィルター・プリーツフィルターは必ず取付けてください。  
取付けないと作動しません。

# お手入れのしかた

## お願い

必ずゴミを取り除いてから水洗いしてください。

- 表面を洗うときは、強くこすらないでください。
- 洗濯機で洗わないでください。
- ヘアードライヤーや乾燥機などで乾燥させないでください。
- すすぎや乾燥が不十分なまま、ご使用になると、泡が出たり目づまりやにおいの原因になります。

## プリーツフィルター

- ゴミを取り除いてから水洗いしてください。
- 洗った後は、陰干して十分に乾燥させてください。

1.プリーツフィルターを取りはずします。

取りはずしかたは11ページ「細かなゴミの捨てかた」を参照してください。

2.水で洗います。



3.ぬるま湯につけます。(約30分)

ぬるま湯の中で左右にゆすって汚れをとります。



4.陰干して十分に乾燥させます。



## ダストケース・アウターフィルター

- ゴミを取り除いてから水洗いしてください。
- 洗った後は、陰干して十分に乾燥させてください。

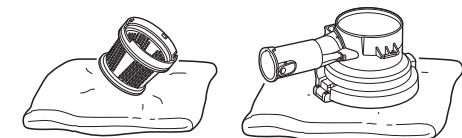
1.ダストケース・アウターフィルターを取りはずします。

取りはずしかたは11ページ「細かなゴミの捨てかた」を参照してください。

2.水で洗います。

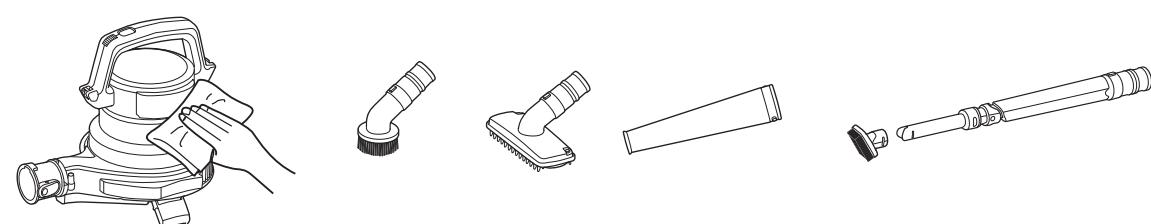


3.陰干して十分に乾燥させます。



## 本体・送風用ノズル・フロアノズル・シートブラシ・ピンポイントロングノズル・ピンポイントブラシ

- 乾いたやわらかい布でふきとってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、その後乾いた布でふき取るときれいになります。シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。



# 消耗品について

製品番号/製品名	価 格	
HC-AF126 プリーツフィルター (1個)	450円 (税抜)	
HC-AF127 フロアノズル (1個)	530円 (税抜)	

プリーツフィルター・フロアノズルは消耗品です。  
消耗品のお求めは、「お客様サービス係」までお問い合わせください。  
**〈交換の目安〉**

- プリーツフィルターをお手入れしても汚れが落ちない。
- プリーツフィルターをお手入れしても吸込力が弱い。
- プリーツフィルターが変形した。
- フロアノズルでゴミが取りづらくなった。
- フロアノズルのブラシが消耗した。

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2  
ツインバード工業(株)「お客様サービス係」

消費税法の改正により消費税を含まない価格を表示しています。  
・お支払金額は消費税を含んだ金額となります。  
(小数点以下は四捨五入となります)

## こんなときは

修理・サービスをお申しつけになる前に下記の点をお調べください。

こんな時は?	調べるところ	処 置
電源スイッチを「ON」にしても動かない。(作動しない)	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか?	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	保護装置が働いていませんか?	「保護装置について」をご覧になり、処置を行ってください。→13ページ
	アウターフィルター・プリーツフィルターは取付けられていますか?	アウターフィルター・プリーツフィルターを取付けてください。→11ページ
吸入力が弱い。送風力が弱い。	ダストケース内に、ゴミが多くたまっていますか?	ゴミを捨ててアウターフィルター・プリーツフィルターのお手入れをしてください。→12ページ
	湿ったゴミを吸い込ませていませんか?	お手入れをしても吸込力が変わらない場合は、プリーツフィルターをお求めください。→13ページ
	アウターフィルター・プリーツフィルターが目詰まりをしていませんか?	
吸入力が弱い。	吸込／送風切り替えノブがプロワー側または、クリーナー側の途中になってしまっていますか?	カチッとするまでクリーナー側へスライドしてください。→8・9ページ
送風力が弱い。	吸込／送風切り替えノブがクリーナー側または、プロワー側の途中になってしまっていますか?	カチッとするまでプロワー側へスライドしてください。→8・9ページ
不快なにおいがする。	プリーツフィルターの乾燥は十分ですか?	陰干して十分に乾燥してください。→12ページ
ダストケースが本体にはまらない。	フィルター部が本体にしっかり取付けられていますか?	フィルター部と本体をしっかり取付けてください。→11ページ

## 保護装置について

- 次のような場合、本体の過熱を防ぐため内蔵の保護装置が働き、モーターの運転が自動的に弱くなるまたは停止します。
  - フィルターが目詰まりしていたり、ゴミがいっぱいの状態で運転をし続けたとき  
(誤って吸い込んだ湿ったゴミ・多量の粉体など、ゴミの種類によってはダストケースがいっぱいになる前に保護装置が働きます。)
  - ピンポイントロングノズルでの長時間の使用    •吸入口・排気口・送風口をふさいだ状態での長時間の使用
  - 夏季など室温が35℃を超えるとき    •吸気路・吸入口・送風口にゴミがつまたまま運転し続けたとき
- 運転が自動的に弱くなったら、必ず電源スイッチを「OFF」の状態にし、電源プラグをコンセントから抜いて、涼しい場所に置いてください。運転が自動的に停止したら、電源プラグをコンセントから抜いて涼しい場所に置いてください。ゴミがいっぱいになっている場合は、ダストケースのゴミを捨て、各フィルターのお手入れをしてください。吸気路・吸入口・送風口につまっているゴミも取り除いてください。約1時間後、保護装置が自動的に解除され再びご使用になれます。

# アフターサービス

## 1.保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

## 2.保証期間

お買い上げ日から1年間です。  
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

## 3.修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときは、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

### ●保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。  
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。

### ●保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。



**お客様ご自身の修理は大変危険です。**  
絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

## 4.補修用性能部品の保有期間

- この洗車サポートクリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 5.アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

### 〈修理料金のしくみ〉

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

### 〈修理部品について〉

修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

### お客様サービス係

○(フリーダイヤル) 0120-337-455

FAX (0256) 93-1077

お電話承り時間: 平日(月曜~金曜)午前9時~午後5時

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

# 仕 様

電 源	AC100V 50-60Hz
消 費 電 力	850W~約120W
吸 込 仕 事 率	50W~約5W
集 じ ん 容 量(約)	0.75L
ブロワー(送風)最大風量(約)	4.0m <sup>3</sup> / min
製 品 尺 法(約)	幅:200×奥行:290×高さ:360mm(本体のみ)
製 品 質 量(約)	3.7kg(本体のみ)
電 源 コ ド の 長 さ(約)	7.5m
運 転 音	89dB(A)~約70dB(A)
付 属 品	送風用ホース…1、送風用ノズル…1、吸込用伸縮ホース…1、ピンポイントロングノズル…1、ピンポイントブラシ…1、フロアノズル…1、シートブラシ…1、ショルダーベルト…1、ベルトフック…1、収納バッグ…1

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。  
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

### ★長年ご使用のクリーナーの点検を!



愛情点検  
ご使用の際  
このようことは  
ありませんか。

●電源スイッチを入れてもときどき運転しないときがある。 ●電源コードが傷ついていたり、電源コードを動かすと運転が止まることがある。  
●運転中、異常な音がする。 ●本体が変形しているたり、異常に熱い。 ●こげくさい臭いがある。  
●その他の異常、故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず「お客様サービス係」にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは「お客様サービス係」にご相談ください。